

登録コード	A3592436	開講年度	2026				
授業科目	プレゼンテーション演習					担当教員	上野 豊
英文授業名	Presentation						
単位数	1	講義期間	前期（随時）	曜日・時限	集中・不定期	対象学生	4年前期
講義室				授業形態	演習	遠隔授業科目	備考
信大コンピテンシー 該当							
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素					【授業の達成目標】	
	2 0 2 2 Aカリ, 2 0 2 1 Aカリ, 2 0 2 0 Aカリ, 2 0 1 9 Aカリ						
	【2022年度以前加付対象】専門的な知識や研究能力を修得している					たんなるスライドセットの作成と説明でなく、本質的かつ基本的な論旨展開力を有する	
	【2022年度以前加付対象】地球的な広い国際的視野と同時に現実的な地域の視点に立って問題をとらえ解決する能力を修得している					留学生含め、研究室メンバーと協調して、動物生産を取り巻く諸問題の解決策について考えることができるようになる	
	2 0 2 6 A3 編（24A）, 2 0 2 5 A3 編（23A）, 2 0 2 4 Aカリ, 2 0 2 3 Aカリ						
	【2024年度以前加付対象】専門的な知識や研究能力を基礎としての確かな情報を収集・理解し、発信できる能力を修得している。					たんなるスライドセットの作成と説明でなく、本質的かつ基本的な論旨展開力を有する	
	【2024年度以前加付対象】地球的な広い国際的視野と同時に現実的な地域の視点に立って様々な課題をとらえ、解決する能力を修得している。					留学生含め、研究室メンバーと協調して、動物生産を取り巻く諸問題の解決策について考えることができるようになる	
(2)授業で学べる「テーマ」	その他						
(3)全学横断特別教育プログラム							
(4)授業の概要	本授業では、自分の研究計画、その研究に関連する海外の論文紹介、調査や実験から得たデータの報告、まとめについて、MS社のPowerPointを使って、各研究分野のセミナーで発表する。						
(5)授業計画	1．研究計画に関する発表 2-15．自分の研究分野に関連した論文についての発表						
(6)自主学習の指針	自主学習を通じて、自分自身の日常生活も含め、動物が行う複雑な生命活動への関心を高めていくことが望ましい。						
(7)成績評価の基準	次の評価基準に基づき成績評価を行う。 秀：授業の達成目標の水準から見て卓越している 優：授業の達成目標の水準よりかなり上にある 良：授業の達成目標の水準よりやや上にある 可：授業の達成目標の水準にある 不可：授業の達成目標の水準より下にある						
(8)事前事後学習の内容	各回で事前配付される発表レジュメに、すべからく目を通してから臨んでください。						
(9)テストやレポートの予定	テストは実施しませんが、授業中に行う指導教員からの問いかけが小テストであり、その応答が成績評価のいち指標となることを認識してください。						
(10)成績評価の方法	発表内容と発表時における質疑応答						
(11)質問、相談への対応および連絡先	指導教員が直接、誠心誠意【懇切】【丁寧】【的確】に対応します。 大学教員にとって教育は最重要業務ですが、それだけでなくほかの業務もあります。限られた時間を有効に使えるように、できる範囲で質問相談の内容を事前に整理しておいてください。						
(12)履修上の注意	出席が2/3に満たない受講者には、単位を認定しない。						
【教科書】	特に指定しない						
【参考書】	特に指定しない						